

FutureNet

SS2-108/124 セキュアスイッチ

メッセージ集
V03



CENTURY SYSTEMS

センチュリー・システムズ株式会社

はじめに

このたびは、本装置をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

認証機能などによりセキュリティを強化して、安全なネットワークを提供するために、本装置をご利用ください。

2007年1月初版

本ドキュメントには「外国為替及び外国貿易管理法」に基づく特定技術が含まれています。

従って本ドキュメントを輸出または非居住者に提供するとき、同法に基づく許可が必要となります。

Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。

All rights reserved, Copyright© センチュリー・システムズ株式会社 2007

本書の構成と使いかた

本書は、本装置のシステムログメッセージについて説明しています。

また、CD-ROM 中の README ファイルには大切な情報が記載されていますので、併せてお読みください。

本書の読者と前提知識

本書は、ネットワーク管理を行っている方を対象に記述しています。

本書を利用するにあたって、ネットワークおよびインターネットに関する基本的な知識が必要です。

本書の構成

本書では、システムログメッセージを説明しています。

システムログの形式について

show logging syslog コマンドで表示した場合、システムログは以下の形式で表示されます。

<date> <host> <machine> : <message>

<date> 日時が表示されます。

<host> sysname コマンドで設定したホスト名が表示されます。ホスト名を設定していない場合は IP アドレスが表示されます。IP アドレスを何も設定していない場合は、"127.0.0.1"が表示されます

<machine> 機種名が表示されます。

<message> メッセージ本体が表示されます。

マークについて

【メッセージ】 メッセージを記載しています。

【プライオリティ】 システムログのレベルを記載しています。

【意味】 各メッセージの意味を記載しています。

【パラメタの意味】 各パラメタの意味を記載しています。

本書における商標の表記について

Microsoft、MS-DOS、Windows、Windows NT および Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、および Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

Netscape は、米国 Netscape Communications Corporation の商標です。

UNIX は、米国およびその他の国におけるオープン・グループの登録商標です。

本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

製品名の略称について

本書で使用している製品名は、以下のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記
Microsoft® Windows® XP Professional operating system	Windows® XP
Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system	
Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system	Windows® Me
Microsoft® Windows® 98 operating system	Windows® 98
Microsoft® Windows® 95 operating system	Windows® 95
Microsoft® Windows® 2000 Server Network operating system	Windows® 2000
Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system	
Microsoft® Windows NT® Server network operating system Version 4.0	Windows NT® 4.0
Microsoft® Windows NT® Workstation operating system Version 4.0	
Microsoft® Windows Server® 2003, Standard Edition	Windows Server® 2003
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003, Enterprise Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003, Datacenter Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Datacenter Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003, Web Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003, Standard x64 Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003, Enterprise Edition for Itanium-based systems	
Microsoft® Windows Server® 2003, Datacenter x64 Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Datacenter x64 Edition	

本装置のマニュアルの構成

本装置の取扱説明書は、以下のとおり構成されています。使用する目的に応じて、お使いください。

マニュアル名称	内容
SS2-108/124 セキュアスイッチ ご利用にあたって	本装置の設置方法やソフトウェアのインストール方法を説明しています。
SS2-108/124 セキュアスイッチ 機能説明書	本装置の便利な機能について説明しています。
SS2-108/124 セキュアスイッチ トラブルシューティング	トラブルが起きたときの原因と対処方法を説明しています。
SS2-108/124 セキュアスイッチ メッセージ集（本書）	システムログ情報などのメッセージの詳細な情報を説明しています。
SS2-108/124 セキュアスイッチ 仕様一覧	本装置のハード／ソフトウェア仕様と MIB/Trap 一覧を説明しています。
SS2-108/124 セキュアスイッチ コマンドユーザズガイド	コマンドを使用して、時刻などの基本的な設定またはメンテナンスについて説明しています。
SS2-108/124 セキュアスイッチ コマンド設定事例集	コマンドを使用した、基本的な接続形態または機能の活用方法を説明しています。
SS2-108/124 セキュアスイッチ コマンドリファレンス	コマンドの項目やパラメタの詳細な情報を説明しています。

目 次

第 1 章	システムログ情報一覧	10
1.1	システムのメッセージ	11
1.1.1	システム起動	11
1.2	構成定義矛盾のメッセージ	12
1.2.1	ether media コマンド	12
1.2.2	ether duplex コマンド	12
1.2.3	ether mdi コマンド	13
1.2.4	ether type linkaggregation コマンド	13
1.2.5	ether type mirror コマンド	16
1.2.6	ether type backup, backup コマンド	17
1.2.7	ether vlan コマンド	18
1.2.8	vlan forward コマンド	19
1.2.9	lan vlan コマンド	20
1.2.10	ether stp コマンド	21
1.2.11	lacp bpdu コマンド	22
1.2.12	スイッチのフィルタ・QoS 設定上限オーバ	22
1.2.13	設定上限オーバによるフィルタ・QoS 適用失敗	23
1.2.14	割り当てポート未設定	24
1.2.15	acl 条件が要求するスイッチ内部メモリの上限値超過	25
1.2.16	Web 認証定義異常 (リンクアグリゲーション)	26
1.2.17	不当な SNMP エージェントアドレスの設定	26
1.2.18	STP(最大中継時間と最大有効時間の依存関係異常)	26
1.2.19	STP(Hello メッセージ送信間隔と最大有効時間の依存関係異常)	27
1.2.20	STP(ポートバージョン定義矛盾)	27
1.2.21	STP(インスタンス定義矛盾)	28
1.2.22	STP(BPDU 転送モード 定義矛盾)	28
1.2.23	stp domain コマンド	28
1.2.24	IEEE802.1X 認証 (AAA グループ ID 定義異常)	29
1.2.25	IEEE802.1X 認証 (VLAN 定義)	29
1.2.26	IEEE802.1X 認証 (リンクアグリゲーション)	30
1.2.27	IEEE802.1X 認証 (Web 認証)	30
1.2.28	IEEE802.1X 認証 (MAC アドレス認証)	31
1.2.29	EAPOL 転送モード 設定異常	31
1.2.30	MAC アドレス認証 (AAA グループ ID 定義異常)	31
1.2.31	MAC アドレス認証 (VLAN)	32
1.2.32	MAC アドレス認証 (リンクアグリゲーション)	32
1.2.33	MAC アドレス認証 (Web 認証との競合)	33
1.2.34	IGMP スヌープ	33
1.2.35	ACL(MAC 異常)	33
1.2.36	ACL(VLAN 異常)	34

1.2.37	ACL(IP を無視)	34
1.2.38	ACL(TCP を無視)	35
1.2.39	ACL(UDP を無視)	35
1.2.40	ACL(ICMP を無視)	35
1.2.41	ACL(定義存在せず)	36
1.2.42	ACL(定義無効)	36
1.3	通信関連のメッセージ	37
1.3.1	物理ポートのリンクアップ	37
1.3.2	物理ポートのリンクダウン	37
1.3.3	物理ポートの閉塞状態への移行	37
1.3.4	リンクアグリゲーションポートのリンクアップ	38
1.3.5	リンクアグリゲーションポートのリンクダウン	38
1.3.6	論理ポートのリンクアップ	39
1.3.7	論理ポートのリンクダウン	39
1.3.8	バックアップポートの状態遷移	39
1.3.9	ARP エントリ登録失敗	40
1.3.10	LACP リンクアグリゲーションポート送受信開始	40
1.3.11	LACP リンクアグリゲーションポート送受信停止	41
1.4	フィルタ・QoS 関連のメッセージ	42
1.4.1	スイッチドライバへの設定失敗	42
1.4.2	出力キュー未割り当て	42
1.5	セキュリティメッセージ	44
1.5.1	ProxyDNS による DNS 要求破棄	44
1.5.2	ProxyDNS による unicode DNS 要求の破棄	44
1.5.3	DHCP サーバのアドレス配布	45
1.5.4	アプリケーションフィルタによるパケット破棄	45
1.6	ftpd のメッセージ	46
1.6.1	ログイン成功	46
1.6.2	ログイン失敗 (認証エラー)	46
1.6.3	ファイル蓄積完了	46
1.6.4	ファイル回収完了	47
1.6.5	ログイン終了	47
1.7	ProxyDNS のメッセージ	48
1.7.1	DNS プロキシの問い合わせパケット	48
1.7.2	エラー検知によるパケット破棄	48
1.8	SNMP のメッセージ	50
1.8.1	SNMP 認証失敗	50
1.9	ブリッジ/STP のメッセージ	51
1.9.1	異常 BPDU フレーム受信	51
1.9.2	無効 BPDU フレーム受信	51
1.9.3	ポート情報作成失敗 (内部情報作成時)	51
1.9.4	ポート情報作成異常 (インスタンス情報追加時)	52
1.9.5	インスタンス情報への VLAN 追加異常	52
1.9.6	BPDU 転送モード設定異常	53
1.9.7	定義反映異常 (STP 動作モード)	53
1.9.8	定義反映異常 (stp age コマンド)	54
1.9.9	定義反映異常 (stp delay コマンド)	54
1.9.10	定義反映異常 (stp hello コマンド)	55
1.9.11	定義反映異常 (stp domain priority コマンド)	55
1.9.12	定義反映異常 (stp config_id コマンド)	55

1.9.13	定義反映異常 (stp max-hops コマンド)	56
1.9.14	定義反映異常 (ether stp コマンド)	56
1.9.15	内部通信ソケット異常	58
1.9.16	構成定義展開異常	58
1.9.17	STP ポート情報異常	58
1.9.18	未サポートメッセージ受信	59
1.9.19	SNMP 情報取得異常	59
1.9.20	STP 内部情報領域獲得異常	60
1.9.21	トポロジチェンジ検出	60
1.9.22	ルートブリッジ	60
1.9.23	インスタンスのトポロジチェンジ検出	61
1.9.24	インスタンスのルートブリッジ	61
1.9.25	トポロジチェンジ検出ポート情報	62
1.10	コンソールのメッセージ	63
1.10.1	ログイン成功のメッセージ	63
1.10.2	ログイン失敗のメッセージ	63
1.10.3	ログイン終了のメッセージ	63
1.11	telnet デーモンのメッセージ	65
1.11.1	ログイン成功のメッセージ	65
1.11.2	ログイン失敗のメッセージ	65
1.11.3	ログイン終了のメッセージ	65
1.12	ssh 関連のメッセージ	67
1.12.1	ssh デーモンのメッセージ	67
1.12.2	ssh ログインデーモンのメッセージ	68
1.12.3	sftp デーモンのメッセージ	69
1.13	admin コマンドのメッセージ	72
1.13.1	admin 成功	72
1.13.2	admin 失敗 (認証エラー)	72
1.13.3	admin 終了	73
1.14	ブロードキャスト/マルチキャストストーム制御のメッセージ	74
1.14.1	異常検出メッセージ	74
1.14.2	復旧検出メッセージ	74
1.15	認証関連のメッセージ	76
1.15.1	VLAN 登録失敗	76
1.16	IEEE802.1X 認証関連のメッセージ	78
1.16.1	IEEE802.1X 認証初期化失敗	78
1.16.2	認証成功	78
1.16.3	認証失敗	79
1.16.4	ユーザログオフ	79
1.16.5	ユーザの強制ログオフ	80
1.16.6	VLAN 登録失敗	80
1.16.7	メモリ不足による課金開始または課金終了の失敗	81
1.16.8	メモリ不足による認証失敗	81
1.16.9	認証サーバの通知メッセージ異常	82
1.16.10	VLAN 情報なしによるデフォルト VLAN への割り当て	82
1.16.11	認証サーバからの通知情報異常によるデフォルト VLAN への割り当て	83
1.16.12	認証再試行	83
1.16.13	最大 ID 長オーバ	84
1.16.14	収容サブリカント数オーバ	85
1.17	Web 認証関連のメッセージ	86

1.17.1	認証成功	86
1.17.2	認証失敗	86
1.17.3	状態の初期化	87
1.17.4	認証中断	87
1.17.5	VLAN 登録失敗	88
1.17.6	Web 認証初期化失敗	89
1.17.7	Web 認証有効な状態の終了	90
1.17.8	VLAN 情報なしによるデフォルト VLAN への割り当て	90
1.17.9	認証サーバからの通知情報異常によるデフォルト VLAN への割り当て	91
1.18	MAC アドレス認証関連のメッセージ	92
1.18.1	認証成功	92
1.18.2	認証失敗	92
1.18.3	VLAN 登録失敗	93
1.18.4	MAC アドレス認証状態の終了	94
1.18.5	VLAN 情報なしによるデフォルト VLAN への割り当て	94
1.18.6	認証サーバからの通知情報異常によるデフォルト VLAN への割り当て	95
1.19	IGMP スヌープ	96
1.19.1	マルチキャストエントリ登録失敗	96
1.19.2	マルチキャストエントリオーバフロー	96
1.20	ループ検出機能のメッセージ	97
1.20.1	ループ検出	97
1.21	AAA/RADIUS のメッセージ	98
1.21.1	RADIUS アカウンティング情報の表示	98
1.21.2	RADIUS 認証サーバ未応答	99
1.21.3	RADIUS アカウンティングサーバ未応答 (アカウンティング開始時)	99
1.21.4	RADIUS アカウンティングサーバ未応答 (アカウンティング終了時)	100
1.21.5	RADIUS 認証同時要求数オーバ	100
1.21.6	RADIUS アカウンティング同時要求数オーバ (アカウンティング開始時)	101
1.21.7	RADIUS アカウンティング同時要求数オーバ (アカウンティング終了時)	101
1.21.8	RADIUS 認証構成定義無効	102
1.21.9	RADIUS アカウンティング構成定義無効 (アカウンティング開始時)	102
1.21.10	RADIUS アカウンティング構成定義無効 (アカウンティング終了時)	103
1.21.11	RADIUS 認証メモリ枯渇	103
1.21.12	RADIUS アカウンティングメモリ枯渇 (アカウンティング開始時)	104
1.21.13	RADIUS アカウンティングメモリ枯渇 (アカウンティング終了時)	104
1.21.14	RADIUS 認証共有鍵不一致	105
1.21.15	RADIUS アカウンティング共有鍵不一致 (アカウンティング開始時)	105
1.21.16	RADIUS アカウンティング共有鍵不一致 (アカウンティング終了時)	106
1.21.17	ローカル認証 DB アカウンティング情報の表示	106
1.21.18	Access-Challenge の受信	107
1.21.19	Message-Authenticator 不適性	107
1.21.20	EAP-Message の破棄 (Message-Authenticator 未添付)	108
1.21.21	アトリビュート作成失敗 (送信バッファオーバフロー)	108
1.21.22	認証処理失敗 (メモリ枯渇)	109
1.21.23	未サポート EAP オプション受信	109
1.21.24	認証アルゴリズム不一致	109
1.21.25	未サポートのパケット受信	110
1.21.26	パケットシーケンスエラー検出	110
1.21.27	メモリ枯渇による認証失敗	111
1.21.28	RADIUS 認証取り消し	111

1.21.29	RADIUS 認証サーバダウン	111
1.21.30	RADIUS 認証サーバ復旧	112
1.21.31	RADIUS アカウンティングサーバダウン	112
1.21.32	RADIUS アカウンティングサーバ復旧	113
1.22	コンパクトフラッシュ関連のメッセージ	114
1.22.1	コンパクトフラッシュの挿入	114
1.22.2	コンパクトフラッシュの拔出	114
1.22.3	ファイルシステムの不正	114
1.22.4	I/O エラー	115
1.22.5	ファイルシステムの不整合	115
1.23	L2 ネットワークサービスのメッセージ	116
1.23.1	L2 ネットワークサービス起動異常	116
1.23.2	カーネル情報設定異常	116
1.23.3	内部通信ソケット異常 (汎用ソケット)	116
1.23.4	内部通信ソケット受信異常 (L2 ソケット異常)	117
1.23.5	内部通信ソケット受信異常 (汎用ソケット異常)	117
1.23.6	ポート 情報通知矛盾検出	117
1.23.7	受信データ矛盾検出	118
1.23.8	L2 プロトコル同期異常	118
1.23.9	ダウン通知同期異常	119
1.23.10	ポート 活性化通知異常	119
1.23.11	ポート 非活性化通知異常	120
1.23.12	追加処理異常	120
1.23.13	削除処理異常	122
1.24	その他のメッセージ	124
1.24.1	システムリセットエラー	124
1.24.2	動的定義反映実行	124
1.24.3	重複メッセージの省略	124
1.24.4	スケジュール機能による実行	125

第 1 章 システムログ情報一覧

1.1 システムのメッセージ

1.1.1 システム起動

【メッセージ】

```
init: system startup now.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

システムが起動したことを示します。

1.2 構成定義矛盾のメッセージ

1.2.1 ether media コマンド

【メッセージ】

```
l2nsm: ether <ether_num> mode 100 definition is invalid. 100 Mbps cannot be specified with port of media <media_mode>.  
l2nsm: ether <ether_num> mode 10 definition is invalid. 10 Mbps cannot be specified with port of media <media_mode>.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ether media 定義が、FIBER または自動モード のために、通信速度を 100Mbps または 10Mbps に設定できないことを示します。

【パラメタの意味】

<ether_num>

ether ポート 番号

<media_mode>

auto: 自動設定モード

fiber: FIBER 固定モード

1.2.2 ether duplex コマンド

【メッセージ】

```
l2nsm: ether <ether_num> duplex half definition is ignored.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ether duplex 定義による、半二重モード 指定が不適切なため、設定を無視したことを示します。

【パラメタの意味】

<ether_num>

ether ポート 番号

1.2.3 ether mdi コマンド

【メッセージ】

```
l2nsm: ether <ether_num> mdi <mdi_mode> definition is ignored.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ether mdi 定義による、各モード指定が不適切なため、設定を無視したことを示します。

【パラメタの意味】

<ether_num>

ether ポート番号

<mdi_mode>

auto: 自動設定モード

mdi: MDI 固定モード

mdix: MDI-X 固定モード

1.2.4 ether type linkaggregation コマンド

【メッセージ】

```
l2nsm: ether <ether_num> type linkaggregation <group_num> definition is invalid. half duplex mode cannot be specified.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ether duplex 定義が、半二重モードであるため、このポートがリンクアグリゲーションのメンバポートに設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<ether_num>

ether ポート番号

<group_num>

リンクアグリゲーショングループ番号

【メッセージ】

```
l2nsm: ether <ether_num> type linkaggregation <group_num> definition is invalid. linkaggregation group has not same media for all member port.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

すべてのグループポートの ether media 定義が一致していないため、このポートがリンクアグリゲーションのメンバポートに設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<ether_num>

ether ポート 番号

<group_num>

リンクアグリゲーショングループ番号

【メッセージ】

```
l2nsm: ether <ether_num> type linkaggregation <group_num> definition is invalid. linkaggregation group has not same speed for all member port.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

すべてのグループポートの ether mode 定義が一致していないため、このポートがリンクアグリゲーションのメンバポートに設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<ether_num>

ether ポート 番号

<group_num>

リンクアグリゲーショングループ番号

【メッセージ】

```
l2nsm: ether <ether_num> type linkaggregation <group_num> defini-
tion is invalid. linkaggregation group has not be-
long same vlan for all member port.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

すべてのグループポートの vlan 定義内容が一致していないため、このポートがリンクアグリゲーションのメンバポートに設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<ether_num>

ether ポート 番号

<group_num>

リンクアグリゲーショングループ番号

【メッセージ】

```
l2nsm: ether <ether_num> type linkaggregation <group_num> defini-
tion is invalid. anchor port is not defined as a top port.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

アンカポートが先頭ポートに定義されていないため、このポートがリンクアグリゲーションのメンバポートに設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<ether_num>

ether ポート 番号

<group_num>

リンクアグリゲーショングループ番号

【メッセージ】

```
l2nsm: ether <ether_num> type linkaggregation <group_num> defini-
tion is invalid. member definition does not continuous port exists.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

メンバポートの構成が連続したポート番号のメンバで定義されていないため、このポートがリンクアグリゲーションのメンバポートに設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<ether_num>

ether ポート番号

<group_num>

リンクアグリゲーショングループ番号

【メッセージ】

```
l2nsm: ether <ether_num> type linkaggregation <group_num> definition is invalid. group member port definition of 8 exists.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

グループメンバポート数が最大数 (8) を超えて定義されているため、このポートがリンクアグリゲーションのメンバポートに設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<ether_num>

ether ポート番号

<group_num>

リンクアグリゲーショングループ番号

1.2.5 ether type mirror コマンド

【メッセージ】

```
l2nsm: ether <ether_num> type mirror definition is ignored. ether <mirror_port> mirror definition exists already.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

すでにミラーリングのターゲットポートが設定されているため、このポートがミラーリングポートに設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<ether_num>

ether ポート番号

<mirror_port>

ミラーリングポート番号

1.2.6 ether type backup, backup コマンド

【メッセージ】

```
l2nsm: ether <ether_num> type backup <group_no> definition is in-  
valid. ether <ether_num> <port_type> definition exists already.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

すでにバックアップポートのマスタポートまたはバックアップポートが設定されているため、このポートがバックアップポートに設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<ether_num>

ether ポート番号

<group_no>

backup グループ番号

<port_type>

ポート種別 (master-port,backup-port)

【メッセージ】

```
l2nsm: backup <group_no> definition is in-  
valid. <port_type> is not defined.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

バックアップポートのマスタポートまたはバックアップポートが未定義であるため、バックアップポートの設定が無効となったことを示します。

【パラメタの意味】

<group_no>

backup グループ番号

<port_type>

ポート 種別 (master-port, backup-port)

1.2.7 ether vlan コマンド

【メッセージ】

```
l2nsm: ether <ether_num> vlan untag <vlan_id> definition is in-  
valid. ether <ether_num> is tagged definition.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

この ether ポートには、同一の vlan id がタグありとして設定されているため、タグなしに設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<ether_num>

ether ポート番号

<vlan_id>

vlan 番号

【メッセージ】

```
l2nsm: ether <ether_num> vlan untag <vlan_id> definition is invalid. un-  
tagged port vlan defined already. <untag_vlan_id>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

この ether ポートには、すでにほかの vlan id にてタグなし VLAN(untag_vlan_id) が定義されているため、(vlan_id) が設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<ether_num>
ether ポート 番号

<vlan_id>
vlan 番号

<untag_vlan_id>
untag 定義された vlan 番号

1.2.8 vlan forward コマンド

【メッセージ】

```
l2nsm: vlan <vlan_id> forward <count> definition is in-
valid. vlan <vlan_id> forward <count> has same mac address defini-
tion exists.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

同一の MAC アドレスが指定済みのため、静的アドレス登録が設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<vlan_id>
vlan 番号

<count> 定義番号

【メッセージ】

```
l2nsm: vlan <vlan_id> forward <count> definition is in-
valid. ether <ether_num> port is not defined in vlan <vlan_id>.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

指定ポートが VLAN エントリされていないため、静的アドレス登録が設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<vlan_id>
vlan 番号

<count> 定義番号

<ether_num>
ether ポート 番号

1.2.9 lan vlan コマンド

【メッセージ】

```
l2nsm: lan <lan_num> vlan <vlan_id> definition is in-  
valid. vlan <vlan_id> is not defined.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

LAN に関連付けする指定 VLAN が未登録のため、関連付けが設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<lan_num>
lan 番号

<vlan_id>
vlan 番号

【メッセージ】

```
l2nsm: lan <lan_num> vlan <vlan_id> definition is in-  
valid. lan <other_lan_num> has same vid defined already.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

LAN に関連付けする指定 VLAN がすでにほかの LAN と関連付けされているのため、関連付けが設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】**<lan_num>**

lan 番号

<vlan_id>

vlan 番号

<other_lan_num>

lan 番号

1.2.10 ether stp コマンド**【メッセージ】**

```
l2nsm: [CONFIG] Spanning Tree and WEB Authentication can't use simultane-  
ously(ether <ether_num>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

同一ポートで STP と Web 認証が同時に設定されているため、該当ポートが無効となったことを示します。

【パラメタの意味】**<ether_num>**

ether ポート 番号

1.2.11 lacp bpdu コマンド

【メッセージ】

```
l2nsm: Cannot set lacp bpdu forwarding mode(linkaggregation is enabled)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

LACP 動作モードが有効なため BPDU 設定モードが設定されなかったことを示します。

1.2.12 スイッチのフィルタ・QoS 設定上限オーバ

【メッセージ】

```
<component>: no enough <resources> ta-  
ble for <unit><number> free:<free> necessary:<necessary>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

適用要求のあったフィルタ・QoS を適用するとスイッチのフィルタ・QoS 設定上限オーバとなることを示します。

【パラメタの意味】

<component>

出力コンポーネント名

- protocol
- enabled

<resources>

- acl
acl の設定上限オーバとなることを示します
- rule
rule の設定上限オーバとなることを示します

<unit> 設定上限オーバとなる単位

- ether
ether ポートでの設定上限オーバであることを示します

- etherblock
etherblock での設定上限オーバであることを示します

<number>
設定上限オーバとなる<unit>の番号

<free> 空き設定数

<necessary>
必要設定数

1.2.13 設定上限オーバによるフィルタ・QoS 適用失敗

【メッセージ】

```
<component>: table over flow. <definition>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

スイッチのフィルタ・QoS 設定上限オーバとなるため適用要求のあったフィルタ・QoS のスイッチへの適用ができないことを示します。

なお、自装置あてパケットやフラグメントパケットなど、ソフト処理となるパケットに対する IP フィルタ機能 (lan ip filter) および DSCP 書き換え機能 (lan ip dscp) はスイッチのフィルタ・QoS 設定上限オーバとなった場合も適用されます。

【パラメタの意味】

<component>
出力コンポーネント名

- protocol
- enabled

<definition>
適用要求のあったフィルタ・QoS 定義

- ether <ether> macfilter <count> acl <acl>
- etherblock <block> macfilter <count> acl <acl>
- vlan <vid> macfilter <count> acl <acl>
- lan <lan> ip filter <count> acl <acl>
- ether <ether> qos aclmap <count> acl <acl>
- etherblock <block> qos aclmap <count> acl <acl>
- vlan <vid> qos aclmap <count> acl <acl>
- lan <lan> ip dscp <count> acl <acl>

<ether> 適用失敗した ether ポート番号

<block>	適用失敗した etherblock 番号
<vid>	適用失敗した vlan ID
<lan>	適用失敗した lan 定義
<count>	適用失敗した定義の優先順位 <count>以降のフィルタ・QoS 定義は適用されません。
<acl>	acl 定義番号

1.2.14 割り当てポート未設定

【メッセージ】

`<component>:<definition> invalid. <name> has no port`

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

- 該当インタフェースにポートが割り当てられていないため、そのインタフェースの IP フィルタまたは DSCP 書き換え定義ができなかったことを示します。
- 該当 VLAN にポートが割り当てられていないため、その VLAN の MAC フィルタまたは QoS 設定ができなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<component>

出力コンポーネント名

- protocol
- enabled

<definition>

- 適用要求のあった IP フィルタ・DSCP 書き換え定義
 - lan <no> ip filter
 - lan <no> ip dscp
 - <no> 適用失敗した lan 定義番号
- 適用要求のあった MAC フィルタ・QoS 設定
 - vlan <vid> macfilter <count> acl <acl>
 - vlan <vid> qos aclmap <count> acl <acl>
 - <vid> 適用失敗した vlan ID
 - <count> 適用失敗した定義の優先順位
 <count>以降のフィルタ・QoS 定義は適用されません。
 - <acl> acl 定義番号

<name> インタフェース名

1.2.15 acl 条件が要求するスイッチ内部メモリの上限値超過

【メッセージ】

```
<component>: acl <acl> requires over-limit memory size of switch. <definition> is rejected
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

アクセスコントロールリストが要求するスイッチ内部メモリ容量が上限値を超えたため適用要求のあったフィルタ・QoS のスイッチ への適用ができないことを示します。

たとえば、アクセスコントロールリストが、"acl mac"、"acl ip"、"acl tcp"のすべての条件を any 以外で指定した場合は使用するスイッチ内部メモリが上限値を超えるため、条件を 2 つのアクセスコントロールリストに分割し適用する必要があります。

【パラメタの意味】

<component>

出力コンポーネント名

- protocol
- enabled

<acl> acl 定義番号

<definition>

適用要求のあったフィルタ・QoS 定義

- ether <ether> macfilter <count> acl <acl>
- etherblock <block> macfilter <count> acl <acl>
- vlan <vid> macfilter <count> acl <acl>
- lan <lan> ip filter <count> acl <acl>
- ether <ether> qos aclmap <count> acl <acl>
- etherblock <block> qos aclmap <count> acl <acl>
- vlan <vid> qos aclmap <count> acl <acl>
- lan <lan> ip dscp <count> acl <acl>

<ether> 適用失敗した ether ポート番号

<block> 適用失敗した etherblock 番号

<vid> 適用失敗した vlan ID

<lan> 適用失敗した lan 定義

<count> 適用失敗した定義の優先順位

<count>以降のフィルタ・QoS 定義も適用を試みます。

<acl> acl 定義番号

1.2.16 Web 認証定義異常 (リンクアグリゲーション)

【メッセージ】

```
l2nsm: Web authentication cannot be used on trunk-  
ing port [ether <port_no>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

リンクアグリゲーションと同時に Web 認証が定義されたため、ポートが閉塞されたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

1.2.17 不当な SNMP エージェントアドレスの設定

【メッセージ】

```
snmpd: illegal SNMP agent address
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

自装置の IP アドレスとして割り当てられていない IP アドレスが SNMP エージェントアドレスとして定義されています。そのため、SNMP エージェントおよび TRAP 機能では、自装置の IP アドレスを使用します。SNMP マネージャとは正常に通信できない場合があります。

1.2.18 STP(最大中継時間と最大有効時間の依存関係異常)

【メッセージ】

```
mstpd: Violates Forward delay - Max age relationship 2*(<delay_time> -  
1) >= <max_age>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

定義された最大中継遅延時間と最大有効時間の設定秒数が矛盾した設定であることを示します。
($2 * (<delay_time> - 1) \geq <max_age>$ でないことを示します)

【パラメタの意味】

<delay_time>

定義した最大中継遅延時間

<max_age>

定義した最大有効時間

1.2.19 STP(Hello メッセージ送信間隔と最大有効時間の依存関係異常)**【メッセージ】**

```
mstpd: Violates Hello time - Max age relation-  
ship 2*(<hello> + 1) <= <max_age>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

定義された Hello メッセージ送信間隔と最大有効時間の設定秒数が矛盾した設定であることを示します。
($2 * (<hello> + 1) \leq <max_age>$ でないことを示します)

【パラメタの意味】

<hello> 定義した Hello メッセージ送信間隔時間

<max_age>

定義した最大有効時間

1.2.20 STP(ポート バージョン定義矛盾)**【メッセージ】**

```
mstpd: [CONFIG]: Invalid STP version(<version>) for port(<port>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

STP 動作モードと STP ポートバージョンの設定が矛盾しているため設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<version>
設定しようとした STP バージョン
<port> 設定しようとしたポート名 (ethxx)

1.2.21 STP(インスタンス定義矛盾)

【メッセージ】

```
mstpd: [CONFIG]: Cannot set instance <instance_id> for bridge <bridge> (STP mode isn't mstp)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

STP 動作モードが MSTP 以外の場合に 1 以上のインスタンス設定がされたため設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<instance_id>
インスタンス番号
<bridge>
ブリッジ名

1.2.22 STP(BPDU 転送モード 定義矛盾)

【メッセージ】

```
mstpd: [CONFIG] Cannot set bpdu forwarding mode(STP mode isn't disable)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

STP 動作モードが有効なため BPDU 設定モードが設定されなかったことを示します。

1.2.23 stp domain コマンド

【メッセージ】

```
mstpd: [CONFIG]: Cannot set instance <instance_id>(<info>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

インスタンス番号で指定されたインスタンス情報の定義反映が異常となったことを示します。

【パラメタの意味】

<instance_id>

設定しようとしたインスタンス番号

<info>

異常時内部情報

1.2.24 IEEE802.1X 認証 (AAA グループ ID 定義異常)**【メッセージ】**

```
l2nsm: AAA group ID is not defined [ether <port_no>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

<port_no>で表示されたポートで、IEEE802.1X 認証が使用する AAA のグループ ID が未設定であることを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート 番号

1.2.25 IEEE802.1X 認証 (VLAN 定義)**【メッセージ】**

```
l2nsm: VLAN and port authentication cannot be de-  
fined at same time [ether <port_no>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

IEEE802.1X 認証と VLAN が同時に定義されたため、ポートが閉塞されたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

1.2.26 IEEE802.1X 認証 (リンクアグリゲーション)

【メッセージ】

```
l2nsm: port authentication cannot be used on trunk-  
ing port [ether <port_no>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

リンクアグリゲーションと同時に IEEE802.1X 認証が定義されたため、ポートが閉塞されたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

1.2.27 IEEE802.1X 認証 (Web 認証)

【メッセージ】

```
l2nsm: WEB Authentication and port authentication can-  
not be used at same time [ether <port_no>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

Web 認証と同時に定義されたために、ポートが閉塞されたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

1.2.28 IEEE802.1X 認証 (MAC アドレス認証)

【メッセージ】

```
l2nsm: MAC Authentication and port authentication can-  
not be used at same time [ether <port_no>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

MAC アドレス認証と同時に定義されたために、ポートが閉塞されたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

1.2.29 EAPOL 転送モード 設定異常

【メッセージ】

```
l2nsm: Cannot set eapol forwarding mode(port authentica-  
tion mode isn't disable)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

IEEE802.1X 認証が有効に設定されているため、EAPOL 転送モード 設定がされなかったことを示します。

1.2.30 MAC アドレス認証 (AAA グループ ID 定義異常)

【メッセージ】

```
l2nsm: AAA group ID is not defined [ether <port_no>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

<port_no>で表示されたポートで、MAC アドレス認証が使用する AAA のグループ ID が未設定であるため、ポートが閉塞されたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

1.2.31 MAC アドレス認証 (VLAN)

【メッセージ】

l2nsm: VLAN and MAC authentication cannot be defined at same time [ether <port_no>]

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

MAC アドレス認証と VLAN は同時に定義されたため、ポートが閉塞されたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

1.2.32 MAC アドレス認証 (リンクアグリゲーション)

【メッセージ】

l2nsm: MAC authentication cannot be used on trunking port [ether <port_no>]

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

リンクアグリゲーションと同時に MAC アドレス認証が定義されたため、ポートが閉塞されたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

1.2.33 MAC アドレス認証 (Web 認証との競合)

【メッセージ】

```
l2nsm: WEB authentication and MAC authentication cannot be used at same time [ether <port_no>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

Web 認証と同時に定義されたために、MAC アドレス認証定義が無効になったことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

1.2.34 IGMP スヌープ

【メッセージ】

```
l2nsm: IGMP snoop cannot be performed with Multicast Routing [vlan id=<vlan_id>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

マルチキャストルーティングと同時に定義されたため、IGMP スヌープが無効となったことを示します。

【パラメタの意味】

<vlan_id>

無効となった VLAN ID

1.2.35 ACL(MAC 異常)

【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> mac is invalid
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

<acl_count>の ACL 定義に定義矛盾があり、MAC に関する定義を無視することを示します。

【パラメタの意味】

<acl_count>

定義矛盾がある ACL 番号

1.2.36 ACL(VLAN 異常)

【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> VLAN is invalid
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

<acl_count>の ACL 定義に定義矛盾があり、VLAN に関する定義を無視することを示します。

【パラメタの意味】

<acl_count>

定義矛盾がある ACL 番号

1.2.37 ACL(IP を無視)

【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> ip is invalid
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

<acl_count>の ACL 定義に定義矛盾があり、IP に関する定義を無視することを示します。

【パラメタの意味】

<acl_count>

定義矛盾がある ACL 番号

1.2.38 ACL(TCP を無視)

【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> tcp is invalid
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

<acl_count>の ACL 定義に定義矛盾があり、TCP に関する定義を無視することを示します。

【パラメタの意味】

<acl_count>

定義矛盾がある ACL 番号

1.2.39 ACL(UDP を無視)

【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> udp is invalid
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

<acl_count>の ACL 定義に定義矛盾があり、UDP に関する定義を無視することを示します。

【パラメタの意味】

<acl_count>

定義矛盾がある ACL 番号

1.2.40 ACL(ICMP を無視)

【メッセージ】

```
<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> icmp is invalid
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

<acl_count>の ACL 定義に定義矛盾があり、ICMP に関する定義を無視することを示します。

【パラメタの意味】

<acl_count>

定義矛盾がある ACL 番号

1.2.41 ACL(定義存在せず)

【メッセージ】

<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> doesn't exist

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

<acl_count>の ACL が存在せず、この ACL 番号に関してはすべてのプロトコルで無視することを示します。

【パラメタの意味】

<acl_count>

存在しない ACL 番号

1.2.42 ACL(定義無効)

【メッセージ】

<スレッド名>:<機能名> acl <acl_count> is invalid

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

<acl_count>で必要な定義がない、または定義矛盾があるため ACL が無効であることを示します。

【パラメタの意味】

<acl_count>

無効として扱う ACL 番号

1.3 通信関連のメッセージ

1.3.1 物理ポートのリンクアップ

【メッセージ】

```
protocol: ether <port_num> link up
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

物理ポートがリンクアップしたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_num>

ether ポート 番号

1.3.2 物理ポートのリンクダウン

【メッセージ】

```
protocol: ether <port_num> link down
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

物理ポートがリンクダウンしたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_num>

ether ポート 番号

1.3.3 物理ポートの閉塞状態への移行

【メッセージ】

```
protocol: ether <port_num> is force down
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

オペレータ指示によって、物理ポートを閉塞状態に移行したことを示します。

【パラメタの意味】

<port_num>

ether ポート 番号

1.3.4 リンクアグリゲーションポートのリンクアップ

【メッセージ】

```
protocol: linkaggregation <port_num> link up
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

リンクアグリゲーションポートがリンクアップしたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_num>

linkaggregation 定義番号

1.3.5 リンクアグリゲーションポートのリンクダウン

【メッセージ】

```
protocol: linkaggregation <port_num> link down
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

リンクアグリゲーションポートがリンクダウンしたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_num>

linkaggregation 定義番号

1.3.6 論理ポートのリンクアップ

【メッセージ】

```
protocol: lan <port_num> link up
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

論理ポートがリンクアップしたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_num>
lan 定義番号

1.3.7 論理ポートのリンクダウン

【メッセージ】

```
protocol: lan <port_num> link down
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

論理ポートがリンクダウンしたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_num>
lan 定義番号

1.3.8 バックアップポートの状態遷移

【メッセージ】

```
protocol: backup <group_no> <port_type> is <status> (ether <ether_num>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

バックアップポートが状態遷移したことを示します。

【パラメタの意味】

<group_no>
backup グループ番号

<port_type>
ポート 種別

master-port:
マスタポート

backup-port:
バックアップポート

<status> 遷移した状態

up : 稼動状態

standby:
待機状態

down : 停止状態

<ether_num>
ether ポート番号

1.3.9 ARP エントリ登録失敗

【メッセージ】

protocol: failed in the addition of the ARP entry for <address>

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ARP エントリ登録に失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<address>
登録に失敗した IP アドレス

1.3.10 LACP リンクアグリゲーションポート 送受信開始

【メッセージ】

l2nsm: lacp linkaggregation <group> ether <port_no> collecting/distributing start

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

LACP によるリンクアグリゲーションポートが送受信状態となったことを示します。

【パラメタの意味】

<group> linkaggregation 定義番号

<port_no>

ポート番号 (1～) を示します。

1.3.11 LACP リンクアグリゲーションポート 送受信停止

【メッセージ】

```
l2nsm: lacp linkaggregation <group> ether <port_no> collect-  
ing/distributing stop
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

LACP によるリンクアグリゲーションポートが送受信停止状態となったことを示します。

【パラメタの意味】

<group> linkaggregation 定義番号

<port_no>

ポート番号 (1～) を示します。

1.4 フィルタ・QoS 関連のメッセージ

1.4.1 スイッチドライバへの設定失敗

【メッセージ】

```
<component>: driver can't <action> of <unit><number> (<error>)
```

【プライオリティ】

LOG_ERROR

【意味】

スイッチドライバへの設定が失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<component>

出力コンポーネント名

- protocol
- enabled

<action>

スイッチドライバへ要求した設定の内容

<unit> スイッチドライバへの設定が失敗した単位

- ether
ether ポートでの設定失敗であることを示します
- etherblock
etherblock での設定失敗であることを示します

<number>

設定失敗した<unit>の番号

<error> 失敗した要因コード

1.4.2 出力キュー未割り当て

【メッセージ】

```
<component>:<definition> invalid. queue <name> is not assigned
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

該当出力キューが COS にアサインされていないため、その MAC フィルタまたは QoS 設定ができなかったことを示します。

qos cosmap コマンドで該当出力キューを COS にアサインしてください。

【パラメタの意味】**<component>**

出力コンポーネント名

- protocol
- enabled

<definition>

適用要求のあったフィルタ・QoS 定義

- ether <ether> qos aclmap <count> acl <acl>
- etherblock <block> qos aclmap <count> acl <acl>
- vlan <vid> qos aclmap <count> acl <acl>

<ether> 適用失敗した ether ポート番号

<block> 適用失敗した etherblock 番号

<vid> 適用失敗した vlan ID

<count> 適用失敗した定義の優先順位

<count>以降のフィルタ・QoS 定義も適用を試みます。

<acl> acl 定義番号

1.5 セキュリティメッセージ

1.5.1 ProxyDNS による DNS 要求破棄

【メッセージ】

```
proxydns: rejected by <no> : QNAME [<type>:<qname>] from <ipaddr>
```

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【意味】

ProxyDNS で、破棄指定により破棄されたことを示します。

【パラメタの意味】

<no> reject を行った proxydns 命令の転送先定義番号

<type> 問い合わせタイプ

<qname>
問い合わせホスト名

<ipaddr>
発信元ホストの IP アドレス

1.5.2 ProxyDNS による unicode DNS 要求の破棄

【メッセージ】

```
proxydns: rejected by unknown character : QTYPE [<type>] from <ipaddr>
```

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【意味】

ProxyDNS で、非表示文字の破棄指定により破棄されたことを示します。

【パラメタの意味】

<type> 問い合わせタイプ

<ipaddr>
発信元ホストの IP アドレス

1.5.3 DHCP サーバのアドレス配布

【メッセージ】

```
dhcpcd: Server allocation <ip_address> to <mac_address>
```

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【意味】

DHCP サーバが DHCP クライアントにアドレスを配布したことを示します。

【パラメタの意味】

<ip_address>

DHCP クライアントに配布した IP アドレス

<mac_address>

DHCP クライアントの MAC アドレス

1.5.4 アプリケーションフィルタによるパケット破棄

【メッセージ】

```
protocol: rejected at filter(<name>.<no>) : <SA> -> <DA>
```

【プライオリティ】

LOG_NOTICE

【意味】

アプリケーションフィルタによって、パケットが破棄されたことを示します。

【パラメタの意味】

<name> サーバ機能名

<no> フィルタリング定義番号

破棄を行ったアプリケーションフィルタ定義のフィルタリング定義番号が出力されます。どのフィルタリング定義にも該当せず、デフォルト定義に従って破棄を行った場合、“ default ”と出力されます。

<SA> 送信元アドレス

<DA> あて先アドレス

1.6 ftpd のメッセージ

1.6.1 ログイン成功

【メッセージ】

```
ftpd: login <user> on ftp from <address>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ftp で正常にログインできた場合に出力されます。

【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<address>

クライアントの IP アドレス

1.6.2 ログイン失敗 (認証エラー)

【メッセージ】

```
ftpd: failed login <user> on ftp from <address>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ftp でユーザ名またはパスワードが違うためにログインできなかった場合に出力されます。

【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<address>

クライアントの IP アドレス

1.6.3 ファイル蓄積完了

【メッセージ】

```
ftpd: <filename> Write complete
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ファイル蓄積 (クライアントからの put) により ROM が上書きされたことを示します。

【パラメタの意味】**<filename>**

上書きされたファイル名

1.6.4 ファイル回収完了**【メッセージ】**

```
ftpd: <filename> Read complete
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ファイル回収 (クライアントからの get) により ROM が読み出されたことを示します。

【パラメタの意味】**<filename>**

読み出されたファイル名

1.6.5 ログイン終了**【メッセージ】**

```
ftpd: exit <user> on ftp from <address>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ftp でのログインを終了した場合に出力されます。

【パラメタの意味】**<user>** ログインユーザ名**<address>**

クライアントの IP アドレス

1.7 ProxyDNS のメッセージ

1.7.1 DNS プロキシの問い合わせパケット

【メッセージ】

```
proxydns: QNAME [<type>:<qname>] from <ipaddr> to <remote>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

発信契機となった DNS の問い合わせパケットの内容を示します。

【パラメタの意味】

<type> 問い合わせタイプ

<type>	番号	説明
" A "	1	host address
" NS "	2	authoritative server
" CNAME "	5	canonical name
" SOA "	6	start of authority zone
" MB "	7	mailbox domain name
" MG "	8	mail group member
" MR "	9	mail rename name
" NULL "	10	null resource record
" WKS "	11	well known service
" PTR "	12	domain name pointer
" HINFO "	13	host information
" MINFO "	14	mailbox information
" MX "	15	mail routing information
" TXT "	16	text strings
" AAAA "	28	IP6 Address
" SRV "	33	Server Selection
" ANY "	255	wildcard match
" Type[番号] "		上記以外

<qname>

問い合わせホスト名

<ipaddr>

発信元ホストの IP アドレス

<remote>

問い合わせ先ネットワーク名

1.7.2 エラー検知によるパケット破棄

【メッセージ】

```
proxydns: ERROR: record type <type>, class <class>, from <address> QNAME [<name>]
```

【プライオリティ】

LOG_WARNING

【意味】

不正と思われる type や class を持つ DNS 要求を破棄したことを示します。

【パラメタの意味】

<type> DNS 要求パケットの Type の値

<class> DNS 要求パケットの Class の値

<address>
 DNS 要求発行元の IP アドレス

<name> DNS 要求を行った名前

1.8 SNMP のメッセージ

1.8.1 SNMP 認証失敗

【メッセージ】

```
snmpd: authentication failed. from <address> [<community>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

アクセス許可のない SNMP ホスト、または誤ったコミュニティ名でのアクセスがあったことを示します。

【パラメタの意味】

<address>

SNMP 認証失敗の原因となった IP アドレス

<community>

SNMP 認証に使用されたコミュニティ名

1.9 ブリッジ／STP のメッセージ

1.9.1 異常 BPDU フレーム受信

【メッセージ】

```
mstpd: Invalid BPDU received on port <port_no>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

フレーム長異常やサポート範囲外の BPDU バージョンのフレームを受信して破棄したことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

受信したポート番号 (1～) を示します。

1.9.2 無効 BPDU フレーム受信

【メッセージ】

```
mstpd: Could not validate BPDU version(<type>) on port <port_no>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

STP 動作モードと一致しない BPDU フレームを受信して破棄したことを示します。

【パラメタの意味】

<version>

受信した BPDU タイプの値

<port_no>

受信したポート番号 (1～) を示します。

1.9.3 ポート 情報作成失敗 (内部情報作成時)

【メッセージ】

```
mstpd: Cannot add port(<port>) to br(<bridge>) in <action>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

STP ポート情報の追加に失敗し、ポート情報が作られなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<port> ポート名 (ethxx)

<bridge>
 ブリッジ名

<action> 作成失敗時の動作

1.9.4 ポート情報作成異常 (インスタンス情報追加時)

【メッセージ】

```
mstpd: Cannot add port(<port>) to instance <instance_id> (<info>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

MSTP 使用時にインスタンス用ポート情報の追加に失敗し、ポート情報が作られなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<port> ポート名 (ethxx)

<instance_id>
 インスタンス番号

<info> 異常時内部情報

1.9.5 インスタンス情報への VLAN 追加異常

【メッセージ】

```
mstpd: Cannot add vlan <vid> to instance <instance_id> : absent in common instance
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

MSTP 使用時にインスタンス情報への VLAN 追加が異常となり、インスタンス情報が作られなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<vid> VID

<instance_id>

インスタンス番号

1.9.6 BPDU 転送モード 設定異常

【メッセージ】

```
mstpd: Cannot set BPDU Forwarding mode on port(<port_no>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

BPDU 転送モード 設定がポートに対して行えなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

設定が行えなかったポート番号 (1～) を示します。

1.9.7 定義反映異常 (STP 動作モード)

【メッセージ】

```
mstpd: [CONFIG]: Cannot disable MSTP for bridge
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

STP 動作モード (STP 無効時) の定義反映が異常となったことを示します。

【メッセージ】

```
mstpd: [CONFIG]: Cannot enable MSTP for bridge
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

STP 動作モード (STP 有効時) の定義反映が異常となったことを示します。

1.9.8 定義反映異常 (stp age コマンド)

【メッセージ】

```
mstpd: [CONFIG]: Cannot set max-age(<max_age>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

最大有効時間の定義反映が異常となったことを示します。

【パラメタの意味】

<max_age>

設定しようとした最大有効時間

1.9.9 定義反映異常 (stp delay コマンド)

【メッセージ】

```
mstpd: [CONFIG]: Cannot set forward-time(<delay_time>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

最大中継遅延時間の定義反映が異常となったことを示します。

【パラメタの意味】

<delay_time>

設定しようとした最大中継遅延時間

1.9.10 定義反映異常 (stp hello コマンド)

【メッセージ】

```
mstpd: [CONFIG]: Cannot set hello-time(<hello>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

構成 BPDU の送信間隔の定義反映が異常となったことを示します。

【パラメタの意味】

<hello> 設定しようとした送信間隔

1.9.11 定義反映異常 (stp domain priority コマンド)

【メッセージ】

```
mstpd: [CONFIG]: Cannot set priority(<priority>) on instance(<instance_type>:<instance_id>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

インスタンス番号で指定されたブリッジ優先度の定義反映が異常となったことを示します。

【パラメタの意味】

<priority>

設定しようとしたブリッジ優先度

<instance_type>

設定しようとしたインスタンスタイプ

<instance_id>

設定しようとしたインスタンス番号

1.9.12 定義反映異常 (stp config_id コマンド)

【メッセージ】

```
mstpd: [CONFIG]: Cannot set region
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

MST 構成情報のリージョン名が設定されなかったことを示します。

【メッセージ】

```
mstpd: [CONFIG]: Cannot set revision-level(<level>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

MST 構成情報のリビジョンレベルが設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<level> 設定しようとしたリビジョンレベル

1.9.13 定義反映異常 (stp max-hops コマンド)

【メッセージ】

```
mstpd: [CONFIG]: Cannot set max-hops(<hop>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

最大ホップカウンットの定義反映が異常になったことを示します。

【パラメタの意味】

<hop> 設定しようとした最大ホップカウンット

1.9.14 定義反映異常 (ether stp コマンド)

【メッセージ】

```
mstpd: [CONFIG]: Can-  
not set path cost for port <port>(instance=<instance_type>:<instance_id>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

<port>へのパスコスト設定が異常になったことを示します。

【パラメタの意味】

<port> ポート名 (ethxx)

<instance_type>

設定しようとしたインスタンスタイプ

<instance_id>

設定しようとしたインスタンス番号

【メッセージ】

```
mstpd: [CONFIG]: Cannot set prior-  
ity for port <port>(instance=<instance_type>:<instance_id>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

<port>へのポート優先度設定が異常になったことを示します。

【パラメタの意味】

<port> ポート名 (ethxx)

<instance_type>

設定しようとしたインスタンスタイプ

<instance_id>

設定しようとしたインスタンス番号

【メッセージ】

```
mstpd: [CONFIG]: Cannot create interface(<port>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

<port>に関連したインタフェース情報生成が異常になったことを示します。

【パラメタの意味】

<port> ポート名 (ethxx)

1.9.15 内部通信ソケット異常

【メッセージ】

```
mstpd: Error opening socket (<err>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

MSTPD で使用するソケット生成が異常になったことを示します。

【パラメタの意味】

<err> エラー番号

1.9.16 構成定義展開異常

【メッセージ】

```
mstpd: Error mstpd configuration
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

起動時の構成定義展開処理が異常になったことを示します。

1.9.17 STP ポート 情報異常

【メッセージ】

```
mstpd: Incorrect info type value received <info>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RSTP/MSTP 使用時のポート情報が不正であるため、ポートの役割が正しく決定しなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<info> 内部情報

1.9.18 未サポート メッセージ受信

【メッセージ】

```
mstpd: Unknown msg_type received for port <port> - <type>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

L2NSM から MSTP が未サポートのメッセージを受信して破棄したことを示します。

【パラメタの意味】

<port> ポート名 (ethxx)

<type> 受信メッセージタイプ値

1.9.19 SNMP 情報取得異常

【メッセージ】

```
mstpd: Bridge <bridge> STP Mode Disable
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

dot1d の MIB 情報採取時に STP 動作モードが無効であるため MIB 情報が取得できなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<bridge>

ブリッジ名

1.9.20 STP 内部情報領域獲得異常

【メッセージ】

```
mstpd: Could not allocate memory for <resource>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

STP 内部情報で使用する資源の獲得が異常となったことを示します。

【パラメタの意味】

<resource>

獲得できなかった資源情報

1.9.21 トポロジチェンジ検出

【メッセージ】

```
mstpd: Topology Change detected
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

トポロジの変更が検出されたことを示します。

1.9.22 ルートブリッジ

【メッセージ】

```
mstpd: Bridge became new Root Bridge
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

装置がルートブリッジになったことを示します。

1.9.23 インスタンスのトポロジチェンジ検出

【メッセージ】

```
mstpd: Topology Change detected(instance:<instance_id> last-  
port:<port_no> all-ports:<port_list>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

<instance_id>で示すインスタンスでトポロジの変更が検出されたことを示します。

【パラメタの意味】

<instance_id>

トポロジ検出したインスタンス番号

<port_no>

トポロジ検出時に最後に状態変更したポート番号

<port_list>

本トポロジ検出時に状態変更したほかのポート番号リスト

1.9.24 インスタンスのルートブリッジ

【メッセージ】

```
mstpd: Bridge became new Root Bridge(instance:<instance_id>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

<instance_id>で示すインスタンスで装置がルートブリッジになったことを示します。

【パラメタの意味】

<instance_id>

ルートブリッジになったインスタンス番号

1.9.25 トポロジチェンジ検出ポート 情報

【メッセージ】

```
mstpdp: Topology Change port information(<instance_type> last-  
port:<port_no> all-ports:<port_list>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

トポロジの変更が検出されたポート情報を示します。

【パラメタの意味】

<instance_type>

トポロジ検出を行ったインスタンスタイプ

<port_no>

トポロジ検出時に最後に状態変更したポート番号

<port_list>

本トポロジ検出時に状態変更をしたほかのポート番号リスト

1.10 コンソールのメッセージ

1.10.1 ログイン成功のメッセージ

【メッセージ】

```
logon: login <user> on console
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

コンソールで正常にログインできた場合に出力されます。

【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

1.10.2 ログイン失敗のメッセージ

【メッセージ】

```
logon: failed login <user> on console
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

コンソールでパスワードが異なるためにログインできなかった場合に出力されます。

【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

1.10.3 ログイン終了のメッセージ

【メッセージ】

```
logon: exit <user> on console
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

コンソールで exit した場合に出力されます。consoleinfo autologout コマンド の設定により強制 exit された場合にも出力されます。

【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

1.11 telnet デーモンのメッセージ

1.11.1 ログイン成功のメッセージ

【メッセージ】

```
telnetd: login <user> on telnet from <address>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

telnet で正常にログインできた場合に出力されます。

【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<address>

telnet 接続元アドレス

1.11.2 ログイン失敗のメッセージ

【メッセージ】

```
telnetd: failed login <user> on telnet from <address>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

telnet でパスワードが違うためにログインできなかった場合に出力されます。

【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<address>

telnet 接続元アドレス

1.11.3 ログイン終了のメッセージ

【メッセージ】

```
telnetd: exit <user> on telnet from <address>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

telnet で exit した場合に出力されます。telnetinfo autologout コマンドの設定により強制 exit された場合にも出力されます。

【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<address>

telnet 接続元アドレス

1.12 ssh 関連のメッセージ

1.12.1 ssh デーモンのメッセージ

【メッセージ】

```
sshd: generating public/private host key pair.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

本装置の ssh ホスト認証鍵の生成を開始した場合に出力されます。

【メッセージ】

```
sshd: generated public/private host key pair.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

本装置の ssh ホスト認証鍵の生成を完了した場合に出力されます。
本メッセージ出力後に ssh 接続できるようになります。

【メッセージ】

```
sshd: failed login <user> on ssh/sftp from <address>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ssh または sftp でパスワードが違うためにログインできなかった場合に出力されます。

【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<address>

クライアントの IP アドレス

1.12.2 ssh ログインデーモンのメッセージ

【メッセージ】

```
sshlogin: login <user> on ssh from <address>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ssh で正常にログインできた場合に出力されます。

【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<address>

クライアントの IP アドレス

【メッセージ】

```
sshlogin: failed login <user> on ssh from <address>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ssh でユーザ名が違うためにログインできなかった場合に出力されます。

【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<address>

クライアントの IP アドレス

【メッセージ】

```
sshlogin: exit <user> on ssh from <address>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ssh で exit した場合に出力されます。telnetinfo autologout コマンドの設定により強制 exit された場合にも出力されます。

【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名
<address>
クライアントの IP アドレス

1.12.3 sftp デモンのメッセージ**【メッセージ】**

```
sftpd: login <user> on sftp from <address>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

sftp で正常にログインできた場合に出力されます。

【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名
<address>
クライアントの IP アドレス

【メッセージ】

```
sftpd: failed login <user> on sftp from <address>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

sftp でユーザ名が違うためにログインできなかった場合に出力されます。

【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名
<address>
クライアントの IP アドレス

【メッセージ】

```
sftpd: <filename> Write complete
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ファイル蓄積 (クライアントからの put) により ROM が上書きされたことを示します。

【パラメタの意味】

<filename>

上書きされたファイル名

【メッセージ】

```
sftpd: <filename> Read complete
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ファイル回収 (クライアントからの get) により ROM が読み出されたことを示します。

【パラメタの意味】

<filename>

読み出されたファイル名

【メッセージ】

```
sftpd: exit <user> on sftp from <address>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

sftp でのログインを終了した場合に出力されます。

【パラメタの意味】

<user> ログインユーザ名

<address>

クライアントの IP アドレス

1.13 admin コマンド のメッセージ

1.13.1 admin 成功

【メッセージ】

```
<name>: admin: authentication succeeded
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

admin コマンドでパスワード認証に成功し、正常に管理者クラスに移行できた場合に出力されます。

【パラメタの意味】

<name> admin コマンド を実行したプログラム

telexec telnet で admin コマンド を実行した

sshexec ssh で admin コマンド を実行した

cmdexec コンソールで admin コマンド を実行した

1.13.2 admin 失敗 (認証エラー)

【メッセージ】

```
<name>: admin: authentication failed
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

admin コマンドでパスワードが違うために管理者クラスに移行できなかった場合に出力されます。

【パラメタの意味】

<name> admin コマンド を実行したプログラム

telexec telnet で admin コマンド を実行した

sshexec ssh で admin コマンド を実行した

cmdexec コンソールで admin コマンド を実行した

1.13.3 admin 終了

【メッセージ】

```
<name>: admin: exit
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

admin コマンドで管理者クラスに移行していた状態から一般ユーザクラスに復帰した場合に表示されます。

【パラメタの意味】

<name> admin コマンドを実行したプログラム

telexec telnet で admin コマンドを実行した

sshexec ssh で admin コマンドを実行した

cmdexec コンソールで admin コマンドを実行した

1.14 ブロードキャスト／マルチキャストストーム制御のメッセージ

1.14.1 異常検出メッセージ

【メッセージ】

```
protocol: Reception of the <frame_type> frame exceeded restriction. <ether=<ether_num>>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

監視していた受信レートが閾値を超えたことを示します。

【パラメタの意味】

<frame_type>

閾値を超えたフレーム種別

multicast:

マルチキャストフレーム

broadcast:

ブロードキャストフレーム

<ether_num>

ether ポート 番号

1.14.2 復旧検出メッセージ

【メッセージ】

```
protocol: Reception of the <frame_type> frame returned in restriction. <ether=<ether_num>>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

監視していた受信レートが閾値の範囲に復帰したことを示します。

【パラメタの意味】

<frame_type>

閾値範囲に復帰したフレーム種別

multicast:

マルチキャストフレーム

broadcast:

ブロードキャストフレーム

<ether_num>

ether ポート 番号

1.15 認証関連のメッセージ

1.15.1 VLAN 登録失敗

【メッセージ】

```
protocol: Specified vlan <vid> failed in the port <ether_num> addition because of unregistration.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

認証機能によって、認証ポートへ割り当て指定された VLAN が、装置に未登録の VLAN ID であるため、指定ポートへの VLAN 設定が失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<vid> 認証割り当て VLAN ID

<ether_num>
 ポート番号

【メッセージ】

```
protocol: Specified vlan <vid> failed in the port <ether_num> addition because vid not change.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

認証機能によって、認証ポートへ割り当て指定された VLAN が、認証前の状態で登録済みの VLAN ID と同一であるため、指定ポートへの VLAN 設定が失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<vid> 認証割り当て VLAN ID

<ether_num>
 ポート番号

【メッセージ】

```
protocol: Specified vlan <vid> failed in the port <ether_num> addition because different vlan has been already registered.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

該当ポートにはすでに認証された端末が存在し、異なる VLAN ID が登録されているために指定された VLAN の登録に失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<vid> 認証割り当て VLAN ID

<ether_num>
ポート 番号

1.16 IEEE802.1X 認証関連のメッセージ

1.16.1 IEEE802.1X 認証初期化失敗

【メッセージ】

```
authd: open_supPLICant: Error opening socket (<errno>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

IEEE802.1X 認証用のソケットの生成に失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<errno> エラー番号

1.16.2 認証成功

【メッセージ】

```
authd: SupPLICant is ac-  
cepted on ether <port_no> [<mac_addr> user=<username>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

IEEE802.1X 認証による認証が成功したことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

<mac_addr>

認証される端末の MAC アドレス

<username>

ユーザ名

1.16.3 認証失敗

【メッセージ】

```
authd: Supplicant is de-
nied on ether <port_no> [<mac_addr> user=<username>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

IEEE802.1X 認証により認証が拒否されたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート 番号

<mac_addr>

認証される端末の MAC アドレス

<username>

ユーザ名

1.16.4 ユーザログオフ

【メッセージ】

```
authd: Supplicant is logged-off on ether <port_no> due to user re-
quest [<username>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ユーザからの要求によりログオフしたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート 番号

<username>

ユーザ名

1.16.5 ユーザの強制ログオフ

【メッセージ】

```
authd: Supplicant is logged-off on ether <port_no> due to link er-  
ror or reconfiguration [<username>]  
l2nsm: Supplicant is logged-off on ether <port_no> due to link er-  
ror or reconfiguration [<username>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

リンク異常または構成定義変更によりユーザを強制的にログオフにしたことを示します。
また、dot1xctl initialize コマンドによりポートが初期化された場合にも出力されます。

【パラメタの意味】

<port_no>
ポート 番号
<username>
ユーザ名

1.16.6 VLAN 登録失敗

【メッセージ】

```
authd: VLAN registra-  
tion failed [ether <port_no>,user=<username>,VLAN ID=<vlan_id>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

AAA または認証サーバから通知された VLAN ID と同一 ID のポートが存在しないなどの理由によりの登録に失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>
ポート 番号
<username>
ユーザ名
<vlan_id>
AAA または認証サーバから通知された VLAN ID

1.16.7 メモリ不足による課金開始または課金終了の失敗

【メッセージ】

```
authd: accounting <request> request failed for <user-  
name>/<mac_addr>(ether <port_no>) on aaa <aaa_gid>: memory alloca-  
tion failed.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

メモリ不足により課金開始または課金終了要求の送信に失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<request>

課金要求の種別

start 課金開始要求

stop 課金終了要求

<port_no>

ポート番号

<username>

ユーザ名

<mac_addr>

認証される端末の MAC アドレス

<aaa_gid>

AAA グループ ID

1.16.8 メモリ不足による認証失敗

【メッセージ】

```
authd: authentication request failed for <user-  
name>/<mac_addr>(ether <port_no>) on aaa <aaa_gid>: memory alloca-  
tion failed.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

メモリ不足により認証が失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>
ポート番号

<username>
ユーザ名

<mac_addr>
認証される端末の MAC アドレス

<aaa_gid>
AAA グループ ID

1.16.9 認証サーバの通知メッセージ異常

【メッセージ】

```
authd: EAP packet cannot be found within RADIUS/AAA re-  
sponse [ether <port_no>:mac=<mac_addr>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

認証サーバ側の設定などの要因により、認証サーバから通知された応答に EAP パケットが含まれていなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>
ポート番号

<mac_addr>
認証される端末の MAC アドレス

1.16.10 VLAN 情報なしによるデフォルト VLAN への割り当て

【メッセージ】

```
authd: no tunnel attribute is included [ether <port_no>,user=<username>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

認証サーバからの認証成功通知の中にユーザに割り当てる VLAN 情報が含まれていなかったためにデフォルト VLAN で登録されたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

<username>

ユーザ名

1.16.11 認証サーバからの通知情報異常によるデフォルト VLAN への割り当て

【メッセージ】

```
authd: illegal tunnel attribute is contained [ether <port_no>,user=<username>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

認証サーバからの認証成功通知の中に含まれる VLAN 情報に不当なデータが検出されたためにデフォルト VLAN で登録されたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

<username>

ユーザ名

1.16.12 認証再試行

【メッセージ】

```
authd: authentication is restarted on ether <port_no> [cause=<cause>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

<cause>で示された要因により認証処理を再試行したことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

<cause> 認証再試行の要因を示します。表示される要因には以下のものがあります。

- EAPOL-start
認証途中の EAPOL-start メッセージ受信
- EAPOL-logoff
認証途中の EAPOL-logoff メッセージ受信
- supplicant timeout
認証途中のサブリカントからのメッセージ受信タイムアウト発生

1.16.13 最大 ID 長オーバ

【メッセージ】

authd: Identity Response is ignored on ether <port_no> (too long user name) [user=<username>]

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

端末 (Supplicant) から通知されたユーザ名がシステムで扱える最大長を超えたためメッセージが無視されたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

<username>

ユーザ名

1.16.14 収容サブリカント数オーバ

【メッセージ】

```
authd: Supplicant is denied on ether <port_no> because of over suppli-  
cant limit [<macaddr>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

収容可能な端末 (Supplicant) を超えて認証の要求を受信したために、認証を拒否したことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

<macaddr>

端末の MAC アドレス

1.17 Web 認証関連のメッセージ

1.17.1 認証成功

【メッセージ】

```
httpd: Web authentication is accepted on ether <port_no> [<mac_addr> user=<username> vid=<vlan_id> No.=<host>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

Web 認証による認証が成功したことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

<mac_addr>

認証される端末の MAC アドレス

<username>

ユーザ名

<vlan_id>

AAA または認証サーバから通知された VLAN ID

<host>

認証端末番号

1.17.2 認証失敗

【メッセージ】

```
httpd: Web authentication is denied on ether <port_no> [<mac_addr> user=<username> vid=<vlan_id> No.=<host>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

Web 認証により認証が拒否されたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>	ポート番号
<mac_addr>	認証される端末の MAC アドレス
<username>	ユーザ名
<vlan_id>	AAA または認証サーバから通知された VLAN ID 通知以前の場合は"NOTASSIGNED"
<host>	認証端末番号

1.17.3 状態の初期化

【メッセージ】

```
httpd: Web authentication initialize on ether <port_no>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

リンク異常により認証前の状態に戻ったことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>	ポート番号
-----------	-------

1.17.4 認証中断

【メッセージ】

```
httpd: Web authentication cancel authentication cause <cause> on ether <port_no>  
[<mac_addr> user=<username> No.=<host>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

異常により認証を中断して、認証前の状態に戻ったことを示します。

【パラメタの意味】

<cause> 異常理由

- **linkdown**

リンク異常

- **logout** 認証モード変更のためのログアウト処理

- **change config**

Web 認証ポートでなくなった

<port_no>

ポート 番号

<mac_addr>

認証される端末の MAC アドレス

<username>

ユーザ名

<host> 認証端末番号

1.17.5 VLAN 登録失敗

【メッセージ】

```
httpd: Web authentication VLAN ID set failure on ether <port_no>
[<mac_addr> user=<username> vid=<vlan_id> No.=<host>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

AAA または認証サーバから通知された VLAN ID と同一 ID のポートが存在しないなどの理由によりの登録に失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート 番号

<mac_addr>

認証される端末の MAC アドレス

<username>

ユーザ名

<vlan_id>

AAA または認証サーバから通知された VLAN ID

<host> 認証端末番号

【メッセージ】

```
protocol: Specified authenti-
cated mac <mac_addr> failed in the port <ether_num> addition. be-
cause the number of maximum entries was exceeded.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

認証端末の MAC アドレスの登録がエントリ不足により失敗したため、認証端末の登録が設定されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<mac_addr>

MAC アドレス

<ether_num>

ether ポート番号

1.17.6 Web 認証初期化失敗

【メッセージ】

```
httpd: Web authentica-
tion can't open socket on ether <port_no> [status=<status>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

Web 認証用のソケットの生成に失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

<status> 内部状態

1.17.7 Web 認証有効な状態の終了

【メッセージ】

```
httpd: Web authentication <cause> on ether <port_no> [<mac_addr> user=<username> vid=<vlan_id> No.=<host>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

Web 認証有効な状態から認証前の状態に戻ったことを示します。

【パラメタの意味】

<cause> Web 認証有効な状態を終了した要因を示します。表示される要因には以下のものがあります。

- **autologout**

Web 認証有効時間が満了した場合

- **logout** ほかの要因により Web 認証有効な状態を終了した場合

<port_no>

ポート番号

<mac_addr>

認証される端末の MAC アドレス

<username>

ユーザ名

<vlan_id>

認証していた VLAN ID

<host> 認証端末番号

1.17.8 VLAN 情報なしによるデフォルト VLAN への割り当て

【メッセージ】

```
httpd: no tunnel attribute is included. Web authentication use default-vid on ether <port_no> [<mac_addr> user=<username> vid=<vlan_id> No.=<host>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

認証サーバからの認証成功通知の中にユーザに割り当てる VLAN 情報が含まれていなかったためにデフォルト VLAN で登録を実施することを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>
ポート番号

<mac_addr>
認証される端末の MAC アドレス

<username>
ユーザ名

<vlan_id>
デフォルト VLAN ID

<host> 認証端末番号

1.17.9 認証サーバからの通知情報異常によるデフォルト VLAN への割り当て**【メッセージ】**

```
httpd: illegal tunnel attribute is contained. Web authentication use default-vid on ether<port_no>  
[<mac_addr> user=<username> vid=<vlan_id> No.=<host>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

認証サーバからの認証成功通知の中に含まれる VLAN 情報に不当なデータが検出されたためにデフォルト VLAN で登録を実施することを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>
ポート番号

<mac_addr>
認証される端末の MAC アドレス

<username>
ユーザ名

<vlan_id>
デフォルト VLAN ID

<host> 認証端末番号

1.18 MAC アドレス認証関連のメッセージ

1.18.1 認証成功

【メッセージ】

```
protocol: MAC authentication is ac-  
cepted on ether <port_no> [<mac_addr> vid=<vlan_id>]  
bcmARL.0: MAC authentication is ac-  
cepted on ether <port_no> [<mac_addr> vid=<vlan_id>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

MAC アドレス認証による認証が成功したことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

<mac_addr>

認証される端末の MAC アドレス

<vlan_id>

AAA または認証サーバから通知された VLAN ID

1.18.2 認証失敗

【メッセージ】

```
protocol: MAC authentication is denied on ether <port_no> [<mac_addr>]  
bcmARL.0: MAC authentication is denied on ether <port_no> [<mac_addr>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

MAC アドレス認証により認証が拒否されたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

<mac_addr>

認証される端末の MAC アドレス

【メッセージ】

```
protocol: MAC authentication is already reached the number of maxi-  
mum terminals on ether <port_no> [<mac_addr>]  
bcmARL.0: MAC authentication is already reached the number of maxi-  
mum terminals on ether <port_no> [<mac_addr>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

すでに MAC アドレス認証にて同時認証端末数まで認証済みのために、認証の実行が拒否されたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート 番号

<mac_addr>

認証される端末の MAC アドレス

1.18.3 VLAN 登録失敗

【メッセージ】

```
protocol: MAC authentication VLAN ID set fail-  
ure on ether <port_no> [<mac_addr> vid=<vlan_id>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

AAA または認証サーバから通知された VLAN ID と同一 ID のポートが存在しないなどの理由によりの登録に失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート 番号

<mac_addr>

認証される端末の MAC アドレス

<vlan_id>

AAA または認証サーバから通知された VLAN ID

1.18.4 MAC アドレス認証状態の終了

【メッセージ】

```
protocol: MAC authentication lo-  
gout on ether <port_no> [<mac_addr> vid=<vlan_id>]  
bcmARL.0: MAC authentication lo-  
gout on ether <port_no> [<mac_addr> vid=<vlan_id>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

MAC アドレス認証有効な状態から認証前の状態に戻ったことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

<mac_addr>

認証される端末の MAC アドレス

<vlan_id>

認証していた VLAN ID

1.18.5 VLAN 情報なしによるデフォルト VLAN への割り当て

【メッセージ】

```
protocol: no tunnel attribute is included [ether <port_no>,mac=<address>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

認証サーバからの認証成功通知の中にユーザに割り当てる VLAN 情報が含まれていなかったためにデフォルト VLAN で登録されたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート番号

<address>

MAC アドレス

1.18.6 認証サーバからの通知情報異常によるデフォルト VLAN への割り当て

【メッセージ】

```
protocol: illegal tunnel attribute is contained [ether <port_no>,mac=<address>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

認証サーバからの認証成功通知の中に含まれる VLAN 情報に不当なデータが検出されたためにデフォルト VLAN で登録されたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

ポート 番号

<address>

MAC アドレス

1.19 IGMP スヌープ

1.19.1 マルチキャスト エントリ登録失敗

【メッセージ】

```
mstpd: cannot register the multicast group en-  
try [<group_addr>(<vlan_id>)]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

マルチキャスト転送を制御するエントリの登録に失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<group_addr>

登録に失敗したグループアドレス

<vlan_id>

登録に失敗した VLAN ID

1.19.2 マルチキャスト エントリオーバフロー

【メッセージ】

```
mstpd: cannot be registered due to limit over [<group_addr>(<vlan_id>)]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

登録可能なエントリ数を超えたためにマルチキャストエントリの登録に失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<group_addr>

登録に失敗したグループアドレス

<vlan_id>

登録に失敗した VLAN ID

1.20 ループ検出機能のメッセージ

1.20.1 ループ検出

【メッセージ】

```
l2loopd: Configuration Testing Protocol de-
tects a loop in port <port1> and port <port2>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ループ検出機能により、ループを検出したことを示します。

【パラメタの意味】

<port1> フレームを受信したポート

<port2> フレームを送信したポート

1.21 AAA/RADIUS のメッセージ

1.21.1 RADIUS アカウンティング情報の表示

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: <id>(<session_id>) received service for <session_time> seconds,  
              received <input_packets> packets(<input_bytes> bytes), sent <output_packets> packets(<out_bytes> bytes).
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS アカウンティング情報を示します。

【パラメタの意味】

<id> User_Name
 アクセスユーザ名

<session_id>
 Acct-Session-Id。
 同一セッションを示す一意の識別子。

<session_time>
 Acct-Session-Time。
 セッション開始から終了までの時間。

<input_packets>
 Acct-Input-Packets
 RADIUS クライアントがアクセスユーザから受信したパケット数。

<input_bytes>
 Acct-Input-Octets
 RADIUS クライアントがアクセスユーザから受信したデータ量。

<output_packets>
 Acct-Output-Packets
 RADIUS クライアントからアクセスユーザに対して送信したパケット数。

<output_bytes>
 Acct-Output-Octets
 RADIUS クライアントからアクセスユーザに対して送信したデータ量。

1.21.2 RADIUS 認証サーバ未応答

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: authentication re-  
quest failed for <id> on aaa <group_id>: no response received.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS クライアントの認証要求に対して、RADIUS サーバから認証結果が通知されなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<id> アクセスユーザ名

<group_id>

AAA グループ ID

1.21.3 RADIUS アカウンティングサーバ未応答 (アカウンティング開始時)

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting start re-  
quest failed for <id> on aaa <group_id>: no response received.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、RADIUS アカウンティングサーバからアカウンティング開始の通知がされなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<id> アクセスユーザ名

<group_id>

AAA グループ ID

1.21.4 RADIUS アカウンティングサーバ未応答 (アカウンティング終了時)

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting stop re-  
quest failed for <id> on aaa <group_id>: no response received.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、RADIUS アカウンティングサーバからアカウンティング終了の通知がされなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<id> アクセスユーザ名

<group_id>

AAA グループ ID

1.21.5 RADIUS 認証同時要求数オーバ

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: authentication re-  
quest failed for <id> on aaa <group_id>: request too much.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS クライアントの認証要求に対して、同時要求数が RADIUS プロトコルで扱える上限数を超えたため、要求を破棄し認証を失敗させたことを示します。

【パラメタの意味】

<id> アクセスユーザ名

<group_id>

AAA グループ ID

1.21.6 RADIUS アカウンティング同時要求数オーバ (アカウンティング開始時)

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting start re-  
quest failed for <id> on aaa <group_id>: request too much.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、同時要求数が RADIUS プロトコルで扱える上限数を超えたため、要求を破棄し RADIUS サーバに送信しなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<id> アクセスユーザ名

<group_id>

AAA グループ ID

1.21.7 RADIUS アカウンティング同時要求数オーバ (アカウンティング終了時)

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting stop re-  
quest failed for <id> on aaa <group_id>: request too much.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、同時要求数が RADIUS プロトコルで扱える上限数を超えたため、要求を破棄し RADIUS サーバに送信しなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<id> アクセスユーザ名

<group_id>

AAA グループ ID

1.21.8 RADIUS 認証構成定義無効

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: authentication re-  
quest failed for <id> on aaa <group_id>: invalid configuration.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS クライアントの認証要求に対して、RADIUS の構成定義が無効だったため、要求を破棄し認証を失敗させたことを示します。

【パラメタの意味】

<id> アクセスユーザ名

<group_id>

AAA グループ ID

1.21.9 RADIUS アカウンティング構成定義無効 (アカウンティング開始時)

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting start re-  
quest failed for <id> on aaa <group_id>: invalid configuration.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、RADIUS の構成定義が無効だったため要求を破棄し RADIUS サーバに送信しなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<id> アクセスユーザ名

<group_id>

AAA グループ ID

1.21.10 RADIUS アカウンティング構成定義無効 (アカウンティング終了時)

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting stop re-  
quest failed for <id> on aaa <group_id>: invalid configuration.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、RADIUS の構成定義が無効だったため要求を破棄し RADIUS サーバに送信しなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<id> アクセスユーザ名

<group_id>

AAA グループ ID

1.21.11 RADIUS 認証メモリ枯渇

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: authentication re-  
quest failed for <id> on aaa <group_id>: memory allocation failed.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS クライアントの認証要求に対して、メモリが枯渇したため、要求を破棄し認証を失敗させたことを示します。

【パラメタの意味】

<id> アクセスユーザ名

<group_id>

AAA グループ ID

1.21.12 RADIUS アカウンティングメモリ枯渇 (アカウンティング開始時)

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting start re-  
quest failed for <id> on aaa <group_id>: memory allocation failed.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、メモリが枯渇したため要求を破棄し RADIUS サーバに送信しなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<id> アクセスユーザ名

<group_id>

AAA グループ ID

1.21.13 RADIUS アカウンティングメモリ枯渇 (アカウンティング終了時)

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting stop re-  
quest failed for <id> on aaa <group_id>: memory allocation failed.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、メモリが枯渇したため要求を破棄し RADIUS サーバに送信しなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<id> アクセスユーザ名

<group_id>

AAA グループ ID

1.21.14 RADIUS 認証共有鍵不一致

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: authentication re-  
quest failed for <id> on aaa <group_id>: bad authentication secret.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS クライアントの認証要求に対して、RADIUS サーバから応答を受け取ったものの共有鍵が一致しないため応答を破棄したことを示します。

【パラメタの意味】

<id> アクセスユーザ名

<group_id>

AAA グループ ID

1.21.15 RADIUS アカウンティング共有鍵不一致 (アカウンティング開始時)

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting start re-  
quest failed for <id> on aaa <group_id>: bad accounting secret.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、RADIUS サーバから応答を受け取ったものの共有鍵が一致しないため応答を破棄したことを示します。

【パラメタの意味】

<id> アクセスユーザ名

<group_id>

AAA グループ ID

1.21.16 RADIUS アカウンティング共有鍵不一致 (アカウンティング終了時)

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: accounting stop re-  
quest failed for <id> on aaa <group_id>: bad accounting secret.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS クライアントのアカウンティング要求に対して、RADIUS サーバから応答を受け取ったものの共有鍵が一致しないため応答を破棄したことを示します。

【パラメタの意味】

<id> アクセスユーザ名

<group_id>

AAA グループ ID

1.21.17 ローカル認証 DB アカウンティング情報の表示

【メッセージ】

```
aaad: <id>(<session_id>) received service for <session_time> seconds,  
received <input_packets> packets(<input_bytes> bytes), sent <out-  
put_packets> packets(<out_bytes> bytes).
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ローカル認証 DB のアカウンティング情報を示します。

【パラメタの意味】

<id> User_Name

アクセスユーザ名

<session_id>

Acct-Session-Id

同一セッションを示す一意の識別子。

<session_time>

Acct-Session-Time

セッション開始から終了までの時間。

<input_packets>

Acct-Input-Packets

RADIUS クライアントがアクセスユーザから受信したパケット数。

<input_bytes>

Acct-Input-Octets

RADIUS クライアントがアクセスユーザから受信したデータ量。

<output_packets>

Acct-Output-Packets

RADIUS クライアントからアクセスユーザに対して送信したパケット数。

<output_bytes>

Acct-Output-Octets

RADIUS クライアントからアクセスユーザに対して送信したデータ量。

1.21.18 Access-Challenge の受信

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: Access-Challenge not support (<id>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS クライアントが本装置で未サポートの Access-Challenge を受信したため、アクセスユーザの認証に失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<id> アクセスユーザ名

1.21.19 Message-Authenticator 不適性

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: received Message-Authenticator have unmatched value (<id>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

受信した RADIUS パケットの Message-Authenticator が一致しなかったため、受信パケットが改ざんされているものとして、破棄したことを意味します。

【パラメタの意味】

<id> アクセスユーザ名

1.21.20 EAP-Message の破棄 (Message-Authenticator 未添付)

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: received EAP-Message without Message-Authenticator (<id>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

受信した EAP-Message を含む RADIUS パケットに必須アトリビュートである Message-Authenticator 属性が添付されていなかったため、受信パケットを破棄したことを意味します。

【パラメタの意味】

<id> アクセスユーザ名

1.21.21 アトリビュート 作成失敗 (送信バッファオーバーフロー)

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: attribute <attr_type> create failed. send buffer over-  
flow for aaa group <group_id> user id <id>
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS サーバからクライアントに送信するアクセスユーザのユーザ情報が大きすぎるため、送信パケットを破棄したことを意味します。RADIUS サーバは 4096 バイト以上の認証結果をクライアントに通知できないため、アクセスユーザのユーザ情報に多数の経路情報を定義した場合などに、上記理由により送信パケットが破棄されることがあります。

【パラメタの意味】

<attr_type>
 オーバーフローしたアトリビュートの属性値

<group_id>
 AAA グループ ID

<id> アクセスユーザ名

1.21.22 認証処理失敗 (メモリ枯渇)

【メッセージ】

```
aaad: cannot process due to no resource [mac=<mac_addr>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

メモリ不足のため、認証要求が無視されたことを示します。

【パラメタの意味】

<mac_addr>

認証要求が無視された端末の MAC アドレス

1.21.23 未サポート EAP オプション受信

【メッセージ】

```
aaad: received option is not supported [option=<code>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

受信した EAP に未サポートのオプションが含まれていたことを示します。

【パラメタの意味】

<code> 未サポートのオプションコード

1.21.24 認証アルゴリズム不一致

【メッセージ】

```
aaad: desirable algorithm by supplicant is not MD5 [de-  
sired type=<algorithm>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

端末 (Supplicant) から MD5 以外の認証アルゴリズムを要求されたために、認証が失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<algorithm>

端末 (Supplicant) 側が要求したアルゴリズムコード

1.21.25 未サポートのパケット受信

【メッセージ】

```
aaad: received unrecognized code packet [<code>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

未サポートパケットコードの EAP パケットを受信したことを示します。

【パラメタの意味】

<code> 未サポートのパケットコード

1.21.26 パケットシーケンスエラー検出

【メッセージ】

```
aaad: unexpectable message received [type=<type>, host=<mac_addr>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

パケットシーケンス異常を検出したことを示します。

【パラメタの意味】

<type> パケットタイプ

<mac_addr>

端末 (Supplicant) の MAC アドレス

1.21.27 メモリ枯渇による認証失敗

【メッセージ】

```
aaad: cannot allocate memory to indicate about authentication result
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

メモリ枯渇により認証処理が失敗したことを示します。

1.21.28 RADIUS 認証取り消し

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: authentication re-  
quest failed for <id> on aaa <group_id>: authentication canceled.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS クライアントの認証要求に対して、認証依頼元が認証要求を取り消したことを示します。

【パラメタの意味】

<id> アクセスユーザ名

<group_id>

AAA グループ ID

1.21.29 RADIUS 認証サーバダウン

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: radius authentication server <num-  
ber> on aaa <group_id> dead.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS 認証サーバが alive 状態から dead 状態になったことを示します。

【パラメタの意味】

<group_id>

AAA グループ ID

<number>

認証サーバ定義番号

1.21.30 RADIUS 認証サーバ復旧

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: radius authentication server <number> on aaa <group_id> alive.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS 認証サーバが dead 状態から alive 状態になったことを示します。

【パラメタの意味】

<group_id>

AAA グループ ID

<number>

認証サーバ定義番号

1.21.31 RADIUS アカウンティングサーバダウン

【メッセージ】

```
aaa_radiusd: radius accounting server <number> on aaa <group_id> dead.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS アカウンティングサーバが alive 状態から dead 状態になったことを示します。

【パラメタの意味】**<group_id>**

AAA グループ ID

<number>

アカウントティングサーバ定義番号

1.21.32 RADIUS アカウントティングサーバ復旧**【メッセージ】**

```
aaa_radiusd: radius accounting server <number> on aaa <group_id> alive.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

RADIUS アカウントティングサーバが dead 状態から alive 状態になったことを示します。

【パラメタの意味】**<group_id>**

AAA グループ ID

<number>

アカウントティングサーバ定義番号

1.22 コンパクトフラッシュ関連のメッセージ

1.22.1 コンパクトフラッシュの挿入

【メッセージ】

```
mountd: CF card is inserted.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

コンパクトフラッシュが挿入されたことを示します。

1.22.2 コンパクトフラッシュの拔出

【メッセージ】

```
mountd: CF card is ejected.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

コンパクトフラッシュが拔出されたことを示します。

1.22.3 ファイルシステムの不正

【メッセージ】

```
mountd: file system on CF card is broken. need format.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

コンパクトフラッシュを挿入したがファイルシステムが異常でありフォーマットが必要なことを示します。

1.22.4 I/O エラー

【メッセージ】

```
mountd: I/O error on CF card.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

コンパクトフラッシュのアクセス中に I/O エラーが発生したことを示します。

1.22.5 ファイルシステムの不整合

【メッセージ】

```
mountd: file system on CF card is broken.
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

コンパクトフラッシュのアクセス中にファイルシステムの不整合を検出したことを示します。

1.23 L2 ネットワークサービスのメッセージ

1.23.1 L2 ネットワークサービス起動異常

【メッセージ】

```
l2nsm: Cannot initialize(<information>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

L2 ネットワークサービスの起動に失敗したことを示します。

【パラメタの意味】

<information>

起動失敗時の詳細情報

1.23.2 カーネル情報設定異常

【メッセージ】

```
l2nsm: Cannot set kernel info(<error>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

カーネル情報の設定が異常のため、設定できずに L2 ネットワークサービスが停止したことを示します。

【パラメタの意味】

<error> 異常の要因コード

1.23.3 内部通信ソケット 異常 (汎用ソケット)

【メッセージ】

```
l2nsm: Cannot open socket for generic(<error>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

内部通信で使用するソケット生成が異常のため、L2 ネットワークサービスが停止したことを示します。

【パラメタの意味】

<error> 異常の要因コード

1.23.4 内部通信ソケット 受信異常 (L2 ソケット 異常)**【メッセージ】**

```
l2nsm: L2link socket could not received data(<error>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ポート状態の通知などに使用する内部通信ソケットの受信が、異常となったことを示します。

【パラメタの意味】

<error> 異常の要因コード

1.23.5 内部通信ソケット 受信異常 (汎用ソケット 異常)**【メッセージ】**

```
l2nsm: Generic socket could not received data(<error>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

他モジュールからの通知受信に使用する内部通信ソケットの受信が、異常となったことを示します。

【パラメタの意味】

<error> 異常の要因コード

1.23.6 ポート 情報通知矛盾検出**【メッセージ】**

```
l2nsm: Interface(<port>) is not found in l2link event(<event>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

通知されたポート情報が、L2 ネットワークサービスのポート情報と矛盾しているため破棄したことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

通知されたポート番号 (1～) を示します。

<event> 通知された情報種別を示します。

1.23.7 受信データ矛盾検出

【メッセージ】

l2nsm: Generic socket received data, but invalid data(<reason>)

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

受信したデータと L2 ネットワークサービスの情報が矛盾しているため破棄したことを示します。

【パラメタの意味】

<reason>

破棄した理由を示します。

1.23.8 L2 プロトコル同期異常

【メッセージ】

l2nsm: L2 protocol sync mode is timed out in startup

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

起動時での L2 ネットワークサービスと各 L2 プロトコルとの同期処理がタイムアウトしたことを示します。

【メッセージ】

```
l2nsm: L2 protocol sync mode is canceled in enable
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

起動時での L2 ネットワークサービスと各 L2 プロトコルとの同期処理が解除されたことを示します。

1.23.9 ダウン通知同期異常

【メッセージ】

```
l2nsm: Down event is timed out in detach synchronous mode(<port_info>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

定義変更時でのポートダウン通知の同期処理がタイムアウトしたことを示します。

【パラメタの意味】

<port_info>

1.23.10 ポート 活性化通知異常

【メッセージ】

```
l2nsm: Cannot attach port(<port_info>)[<error>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

カーネルに対するポート活性化通知が異常となったことを示します。

【パラメタの意味】

<port_info>

活性化通知を行ったポート 情報

<error> 通知異常の要因コードを示します。

1.23.11 ポート 非活性化通知異常

【メッセージ】

```
l2nsm: Cannot detach port(<port_info>)[<error>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

カーネルに対するポート非活性化通知が異常となったことを示します。

【パラメタの意味】

<port_info>

活性化通知を行ったポート情報

<error> 通知異常の要因コードを示します。

1.23.12 追加処理異常

【メッセージ】

```
l2nsm: [CONFIG] Interface(<port_no>) not bound(<error>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

ポート情報の定義反映が行えず、該当ポートでの L2 ネットワークサービスが無効になったことを示します。

【パラメタの意味】

<port_no>

無効となったポート番号 (1～) を示します。

<error> 設定異常の要因コードを示します。

【メッセージ】

```
l2nsm: [CONFIG] Vlan[<vid>] add error(<mode>:<error>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

VLAN 情報の定義反映が行えず、該当 VLAN での L2 ネットワークサービスが無効になったことを示します。

【パラメタの意味】

<vid> VLAN ID を示します。

<mode> 動作モードを表します。

common 起動時、動的定義変更時動作

enable 動的定義変更時動作

<error> 設定異常の要因コードを示します。

【メッセージ】

```
l2nsm: [CONFIG] Cannot bind vlan[<vid>] to port[<port_no>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

VLAN 情報のポートへの定義反映が行えず、該当ポート、該当 VLAN での L2 ネットワークサービスが無効になったことを示します。

【パラメタの意味】

<vid> VLAN ID を示します。

<port_no> ポート番号 (1～) を示します。

【メッセージ】

```
l2nsm: [CONFIG] Cannot add vlan[<vid>] to port[<port_no>](<error>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

VLAN 情報のポートへの定義反映が行えず、該当ポート、該当 VLAN での L2 ネットワークサービスが無効になったことを示します。

【パラメタの意味】

<vid> VLAN ID を示します。

<port_no>

ポート番号 (1～) を示します。

<error> 設定異常の要因コードを示します。

1.23.13 削除処理異常

【メッセージ】

```
l2nsm: [CONFIG] vlan[<vid>] delete error(<error>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

VLAN 情報の定義削除が行えず、該当 VLAN での L2 ネットワークサービスが継続されることを示します。

【パラメタの意味】

<vid> VLAN ID を示します。

<error> 設定異常の要因コードを示します。

【メッセージ】

```
l2nsm: [CONFIG] Cannot unbind vlan[<vid>] to port[<port_no>]
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

VLAN 情報のポートへの定義削除が行えず、該当ポート、該当 VLAN での L2 ネットワークサービスが継続することを示します。

【パラメタの意味】

<vid> VLAN ID を示します。

<port_no>

ポート番号 (1～) を示します。

【メッセージ】

```
l2nsm: [CONFIG] Cannot delete vlan[<vid>] to port[<port_no>](<error>)
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

VLAN 情報のポートへの定義削除が行えず、該当ポート、該当 VLAN での L2 ネットワークサービスが継続することを示します。

【パラメタの意味】

<vid> VLAN ID を示します。

<port_no>
ポート番号 (1～) を示します。

<error> 設定異常の要因コードを示します。

1.24 その他のメッセージ

1.24.1 システムリセットエラー

【メッセージ】

```
<name>: ERROR: system reset busy.
```

【プライオリティ】

LOG_ERROR

【意味】

リセット処理を実施しようとしたが、ファーム更新中、構成定義の保存中、他スレッドでリセット処理中などにより、リセット処理ができなかったことを示します。

【パラメタの意味】

<name> リセットを実施したプログラム

scheduled

スケジュールによるリセット

telexec telnet からのコマンドによるリセット

sshexec ssh からのコマンドによるリセット

1.24.2 動的定義反映実行

【メッセージ】

```
enabled: system configuration restarted
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

動的定義反映が実行されたことを示します。

1.24.3 重複メッセージの省略

【メッセージ】

```
same message repeated <num> times
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

同じメッセージが繰り返されたので表示を省略したことを示します。

【パラメタの意味】

<num> 繰り返された回数

1.24.4 スケジュール機能による実行**【メッセージ】**

```
scheduled: schedule command "<command>" executed
```

【プライオリティ】

LOG_INFO

【意味】

スケジュール機能によりコマンドが実行されたことを示します。

【パラメタの意味】

<command>

実行されたコマンド

SS2-108/124 セキュアスイッチ メッセージ集

P3NK-2402-01Z0

発行日 2007年1月

発行責任 センチュリー・システムズ株式会社

- 本書の一部または全部を無断で他に転載しないよう、お願いいたします。
- 本書は、改善のために予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権、その他の権利、損害については、 弊社はその責を負いません。